

授 業 科 目	リハビリテーション工学		
教 育 内 容	専門基礎分野	義肢装具領域における工学	
担 当 教 員	星野元訓 他		
学 年	3	単 位 数	2
開 講 時 期	前期・後期	時 間 数	講義 15 時間

■ 授業概要

障害者の機能改善、ADL の自立や QOL 向上を目指し、工学的支援技術が応用された補装具、関連機器、および住環境整備について応用技術の原理、製品種類、構造について学習する。

■ 到達目標

- 1) 動力義肢・装具について説明できる
- 2) コミュニケーションエイドと環境制御装置の原理と種類について説明できる
- 3) 車椅子・電動車椅子について種類と構造、適応について説明できる
- 4) 脊髄損傷者自立のための住環境や自動車運転の環境整備について説明できる
- 5) 座位保持装置と褥瘡予防機器の種類と構造、適応について説明できる

■ 授業内容

	内容
第 1 回	リハビリテーション工学総論
第 2 回	動力義肢・装具の種類と作動原理
第 3-4 回	コミュニケーションエイド、環境制御装置
第 5 回	脊髄損傷者の自立訓練と住環境整備
第 6-7 回	車椅子（種類と構造、構成部品とその適応、人間工学と寸法）
第 8-10 回	電動車椅子（種類と構造、制御機構とその適応）
第 11-12 回	座位保持装置
第 13 回	障害者の自動車運転（訓練と支援装置）
第 14-15 回	褥瘡予防機器

■ 評価方法

本講義は平常点をもって評価する。平常点とは、積極的な授業への参加態度を評価対象とする。

■ 教科書

必要に応じて資料を配布する。

■ 留意事項

脊髄損傷者の自立に向けた住環境整備施設と、障害者の自動車運転訓練施設を見学する